

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月8日

上場会社名 ジャニス工業株式会社  
 コード番号 5342 URL <http://www.janis-kogyo.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山川芳範  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 富本和伸

TEL 0569-35-3150

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,191	12.0	106	91.7	114	79.3	88	△59.8
23年3月期第2四半期	1,956	△7.5	55	△0.3	63	28.7	220	305.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.81	—
23年3月期第2四半期	11.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,422	2,145	48.5
23年3月期	4,398	2,112	48.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,145百万円 23年3月期 2,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	6.3	200	45.5	220	50.4	180	△17.2	9.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成23年11月8日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	19,167,715 株	23年3月期	19,167,715 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	836,182 株	23年3月期	699,182 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	18,413,533 株	23年3月期2Q	18,687,070 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、今年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な損害を被り、それ以降、電力不足、復興財源確保のための税制改正、目に見えない放射能問題等の課題が山積みとなっております。また、ギリシャのデフォルト危機に端を発する欧州の財政不安、長引く円高、厳しい雇用環境もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社関連業界におきましては、住宅ローン減税や住宅エコポイントの景気対策もあり、新設住宅着工戸数が前年比プラスに転じましたが、依然として低水準で推移しております。

こうした状況の中、営業体制を強化しフロントスリムトイレ「イーフィットクリン」「ココクリン」「バリュークリン」の拡販に注力してまいりました。また、震災復興への需要や新規取引先の獲得により工場稼働率の向上を進めてまいりました。従来から推進してまいりました全社横断のコスト削減活動「シェイプアップ」を更に強力に展開していくため、新たに「スリム30」を展開してまいりました。生産部門では、製造原価低減活動を推進し、営業・開発・管理部門でも徹底したコスト管理を行い、収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,191百万円と前年同四半期に比べ235百万円(12.0%)増加いたしました。営業利益は、106百万円と前年同四半期に比べ51百万円の増加、経常利益は、114百万円と前年同四半期に比べ50百万円の増加、四半期純利益は、88百万円と前年同四半期に比べ131百万円の減少となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、6百万円減少して1,940百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少90百万円、たな卸資産の増加92百万円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、30百万円増加して2,481百万円となりました。これは主として有形固定資産の増加43百万円、時価下落による投資有価証券の減少9百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、23百万円増加して4,422百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、15百万円増加して1,175百万円となりました。これは主として、賞与引当金の増加83百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少79百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、24百万円減少して1,100百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少53百万円、退職給付引当金の減少12百万円、社債の増加41百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、9百万円減少して2,276百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、32百万円増加して2,145百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の増加47百万円、自己株式の取得による減少14百万円によるものであり、自己資本比率は48.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べて26百万円減少し、461百万円となりました。

当第2四半期累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、150百万円となりました。主な内訳は、税引前四半期純利益92百万円、賞与引当金の増加83百万円、売上債権の減少90百万円による資金の増加とたな卸資産の増加92百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、66百万円となりました。これは主として有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、110百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の返済133百万円、社債の償還25百万円、自己株式の取得14百万円、配当金の支払36百万円による資金の減少と、社債発行による98百万円の資金の増加によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績と、最近の市場環境等を勘案し、平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信」にて発表いたしました平成24年3月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日、別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	488,689	461,738
受取手形及び売掛金	1,029,754	939,589
製品	272,242	346,529
仕掛品	47,318	55,094
原材料及び貯蔵品	80,387	90,517
前渡金	270	—
前払費用	9,598	9,559
その他	22,990	41,947
貸倒引当金	△3,922	△4,139
流動資産合計	1,947,328	1,940,836
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	392,873	390,210
構築物(純額)	30,569	29,091
機械及び装置(純額)	225,955	244,053
車両運搬具(純額)	173	123
工具、器具及び備品(純額)	18,836	38,120
土地	1,460,728	1,462,548
建設仮勘定	39,781	47,797
有形固定資産合計	2,168,918	2,211,944
投資その他の資産		
投資有価証券	58,545	48,845
出資金	120	120
破産更生債権等	14,170	14,160
長期前払費用	7,340	5,562
差入保証金	38,317	38,119
投資不動産(純額)	172,031	171,135
その他	16,700	16,700
貸倒引当金	△25,270	△25,260
投資その他の資産合計	281,955	269,382
固定資産合計	2,450,873	2,481,326
資産合計	4,398,202	4,422,163

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	596,019	537,226
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	119,952	39,960
1年内償還予定の社債	50,000	83,400
未払金	57,054	55,217
未払費用	30,552	28,940
未払法人税等	12,475	6,960
未払消費税等	14,721	12,005
前受金	3,948	3,948
預り金	4,890	4,875
設備関係支払手形	14,228	62,717
賞与引当金	56,874	140,635
その他	10	10
流動負債合計	1,160,727	1,175,896
固定負債		
社債	120,000	161,600
長期借入金	89,670	36,330
繰延税金負債	3,876	3,458
再評価に係る繰延税金負債	449,828	449,828
退職給付引当金	251,204	238,757
資産除去債務	9,756	9,867
長期未払金	40,470	40,470
長期預り保証金	159,703	160,018
固定負債合計	1,124,510	1,100,331
負債合計	2,285,238	2,276,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	49,997	49,997
資本剰余金合計	149,997	149,997
利益剰余金		
利益準備金	—	3,693
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	365,058	412,979
利益剰余金合計	365,058	416,672
自己株式	△52,772	△67,431
株主資本合計	1,462,283	1,499,239
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,152	11,168
土地再評価差額金	635,527	635,527
評価・換算差額等合計	650,680	646,696
純資産合計	2,112,964	2,145,935
負債純資産合計	4,398,202	4,422,163

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,956,628	2,191,829
売上原価	1,474,679	1,573,533
売上総利益	481,949	618,296
販売費及び一般管理費	426,178	511,368
営業利益	55,770	106,927
営業外収益		
受取利息	73	73
受取配当金	836	746
受取賃貸料	23,393	23,265
助成金収入	9,840	—
その他	5,035	4,190
営業外収益合計	39,178	28,275
営業外費用		
支払利息	14,726	3,539
売上割引	7,423	9,877
その他	8,851	7,150
営業外費用合計	31,000	20,567
経常利益	63,948	114,636
特別利益		
固定資産売却益	—	1,194
特別利益合計	—	1,194
特別損失		
固定資産除売却損	335	3,342
減損損失	36,161	—
投資有価証券評価損	—	6,000
退職給付制度改定損	—	14,411
環境対策費	25,292	—
その他	782	—
特別損失合計	62,571	23,753
税引前四半期純利益	1,376	92,076
法人税、住民税及び事業税	3,547	3,574
法人税等調整額	△222,694	△49
法人税等合計	△219,147	3,524
四半期純利益	220,524	88,551

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,376	92,076
減価償却費	78,547	65,367
減損損失	36,161	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	324	206
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,093	83,761
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,106	△12,447
受取利息及び受取配当金	△909	△819
受取賃貸料	△23,393	△23,265
支払利息	14,726	3,539
固定資産除売却損益 (△は益)	335	2,148
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	6,000
長期未払金の増減額 (△は減少)	△940	—
売上債権の増減額 (△は増加)	163,840	90,174
たな卸資産の増減額 (△は増加)	55,596	△92,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	△83,095	△58,793
その他	△12,938	△19,035
小計	222,618	136,720
利息及び配当金の受取額	838	747
賃貸料の受取額	23,268	23,265
利息の支払額	△14,332	△2,888
法人税等の支払額	△7,059	△7,094
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,331	150,751
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△40,032	△67,524
有形固定資産の売却による収入	60,000	1,194
その他	△324	△382
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,642	△66,713
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	—	△36,413
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△89,976	△133,332
社債の発行による収入	—	98,415
社債の償還による支出	△10,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△24	△14,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150,000	△110,989
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	94,974	△26,951
現金及び現金同等物の期首残高	409,219	488,689
現金及び現金同等物の四半期末残高	504,193	461,738

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。